



『源氏物語』における仮名 ～ひらがな文学としての『源氏物語』～

日本語の表記は、漢字、カタカナ、ひらがなを用います。その3種類の表記について、『源氏物語』を使用し、その成り立ちと日本語について学びます。

日時 令和3年**6月20日**（日）午後1時～午後3時

会場 アキシマエンスィス 講習・研修室1・2

定員 36名（申込順） **対象** 一般

講師 入口 敦志 氏 国文学研究資料館副館長

参加費
無料

申し込み

5月20日（木）午前10時より受付開始
お電話（042-543-1523）にて受付

画像：『源氏物語団扇画帖』（国文学研究資料館蔵）

問い合わせ：昭島市民図書館 昭島市つつじが丘3-3-15

主催：昭島市